

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 27 日

福岡県知事 殿

提出者

住 所 福岡県糟屋郡久山町大字久原字野添3776番地の14
一品香食品株式会社

氏 名 代表取締役社長 安永 勝

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-976-1414

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	一品香食品 株式会社
事業場の所在地	福岡県糟屋郡久山町大字久原字野添3776番地の14
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	冷凍調理食品製造業
②事業の規模	4,693,183 千円 (令和5年度製品出荷額)
③従業員数	124名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	生産工程 → 廃棄物の発生 → 委託業者 (収集、処分)

(日本工業規格



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・製造部（廃棄物の発生） → 保全課（マニフェストの管理、廃棄物の搬出作業）
- ・総務部（契約の締結、支払いなどの対応）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	② 【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	排 出 量	261.397 t	13486.250 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック
	排 出 量	18.447 t	40.608 t
	産業廃棄物の種類	廃油	ガラスくず
	排 出 量	0.180 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・リサイクル率の維持。 ・製造現場での廃棄物の削減活動（削減率などの目標設定）。		
	【目標】 6 年度		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
② 計画	排 出 量	241.550 t	13351.138 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック
	排 出 量	18.262t	40.201 t
	産業廃棄物の種類	廃油	ガラスくず
	排 出 量	0.178 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・リサイクル率の維持。 ・製造現場での廃棄物の削減活動（分別の強化）。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現場	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・廃プラ、動植物性残さ、金属クズの分別強化。 ・工場内で分別して廃棄、指定の保管所で管理する（明確に表示）。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・廃棄物についての社内教育の実施。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】 該当無し		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】 該当無し		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	11659.920 t	0 t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	11543.072 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】 該当無し		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥	金属くず	廃プラ	廃油	ガラスくず
	全処理委託量	261.3 97 t	1826. 330 t	18.44 7 t	40.60 8 t	0.180 t	0
	優良認定処理業者への 処理委託量	18.31 0 t	28.60 0 t		1.480 t	0.180 t	
	再生利用業者への 処理委託量	243.0 87 t	1797. 730t	18.44 7 t	39.12 8 t		
	認定熱回収業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量						
	（これまでに実施した取組） ・リサイクル率の維持。 ・製造現場での廃棄物の削減活動（削減率の目標設定など）。 ・動植物性残さの飼料化（有価物）。 ・廃プラのRPF化。						

② 計画	【目標】 6 年度						
	産業廃棄物の種類	動植物性 残さ	汚泥	金 属 くず	廃 プラ	廃油	ガ ラ ス くず
	全 処 理 委 託 量	241.5 50t	1808. 066t	18.26 2t	40.20 1t	0.178 t	0
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		2.00 t		2.00 t	0.178 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	241.5 50t	1806. 066t	18.26 2t	38.20 1t		
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量						
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量						
	(今後実施する予定の取組) ・ リサイクル率の維持。 ・ 製造現場での廃棄物の削減活動 (分別を強化して、リサイクルを推進する)。						
※事務処理欄							